

めざましトーク

地域の教育力を高める新しい風

インタビューダイアログシンポ

聞き手：若松 進一 フロア担当：山口 定伸・柳瀬 剛

語り部：松田 淳子（秋田県北秋田市教育委員会生涯学習課）

佐藤 房枝（福島県社会教育委員）

鍵山 直人（愛媛県松山市堀江小学校 PTA 会長）



地域の教育力を高めるために、既成概念にとらわれぬ新しい風を起こす気概をもって話を進めていきます。
登壇者だけではなく、フロア全体で、話し合います。
ぜひ、あなたの意見をお聞かせください。

インタビューダイアログとはなにか

登壇者も参加者も平等の立場に立ち、話し合いを進めていきます。

「意味が流れる」という意味の「ディア・ログス」というギリシャ語に由来しています。ダイアログは、自らの仮説を保留して出来事や意味をオープンに語り合い、さらに深い探求の結果、新しい行動や知識、意味が生み出されることを大切にしたい話し合いのあり方です。

そのことにより、他者をより深く理解することができ、より良い協働関係を築き深い気づきを得て、自分の認識・見方が変わることができます。また、個人のレベルを超えた新しい知識の創造や発見、共有化できる新しい目的意識やビジョンがみえてきます。参加者には次に何を行っていくかのイメージが湧き、成長感や喜びを感じることができるでしょう。

そのためには、誰か特定の人が一方向的に話すのではなく、参加者全員が話し合い、耳を傾けることが重要になってきます。

今回は、活躍されている登壇者3名に、実践を通してそれぞれの思いを語っていただき、そのたね火をもとに、参加者全体で考えます。

12. 4 Sun 10:40~ メインホール

特別企画

異業種交流会は意義があるのか

トークセッション 廻し人：鈴木 眞理

指定討論者：三浦 清一郎・成田 みえ・佐藤 秀雄・関 福生

鈴木 眞理 現在、(駅伝の)青山学院大学教育人間科学部教授・学部長

1951年静岡県生まれ、東京大学文学部(社会学)卒業、大学院教育学研究科博士課程中退、岡山大学、東京大学を経て現職。現在、国立青少年教育振興機構非常勤監事、国立教育政策研究所評議員、全国社会教育委員連合副会長、

三浦 清一郎 三浦清一郎事務所 所長(生涯学習・社会システム研究者)

月刊生涯学習通信「風の便り」発行人／編集長

昭和43年 アメリカ合衆国北カロライナ州立アパラチアン大学修士 西ヴァージニア大学助教授(社会学)

昭和47年 北海道大学大学院研究科博士課程修了 国立社会教育研究所～福岡教育大学教授、九州共立女子大学副学長を経て現在に至る。著書：成人の発達と生涯学習・子育て支援の方法と少年教育の原点・変わってしまった女と変わりたくない男・自分のためのボランティア・生涯現役・介護予防の老年学・熟年の自分史 他多数。

成田 みえ 北海道公民館協会 事務局次長

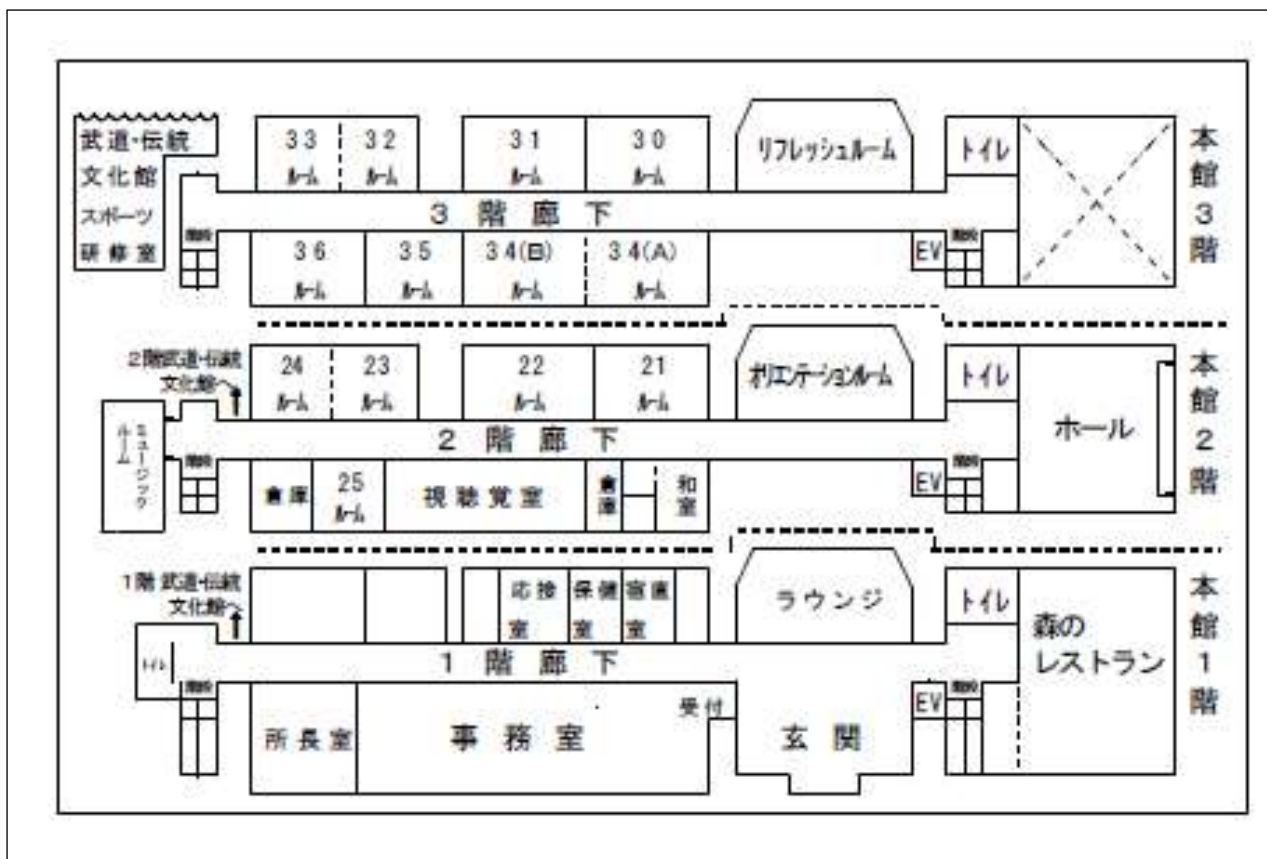
昭和59年から平成10年まで、民間生命保険会社で新入社員等の人材育成担当所長を務める。平成11年2月から北海道社会教育委員連絡協議会、北海道公民館協会の事務局員となり、平成25年4月から現職。北海道において、公民館GPやコンファレンス事業の推進に努め、大学や行政との幅広いネットワークを生かし、公民館を中心とした社会教育の活性化に向け、日々奮闘中である。

佐藤 秀雄 文部科学省生涯学習政策局社会教育課 課長補佐(併)社会教育官

関 福生 新居浜市教育委員会 教育長

昭和32年、愛媛県新居浜市生まれ、昭和56年 新居浜市役所入庁 皮切りは泉川公民館主事、その後社会教育、生涯学習に関連するひと畑のセクションを渡り歩く。社会教育主事講習は香川大学で受講、今年4月からは教育長として自ら社会教育主事発令を受け、社会教育的なアプローチを忘れないよう自戒している。現在は、文部科学省の「社会教育主事の在り方検討のための意見交換会」の委員を務める。

会場見取り図



実行委員会代表 若松 進一 名誉顧問 讃岐 幸治



- 浅野 長武 安倍 周作 一色 光 井門 照雄 上田 和子 鷓久森 克
 宇都宮 正男 宇都宮 晋 榎木 奨悟 遠藤 敏朗 大森 茂樹
 小笠原 貴久 奥村 智恵子 鍵山 直人 角田 敏郎 吉良 ノブ子
 小池 源規 國分 美由紀 佐伯 紀美子 堺 雅子 佐藤 郁子 篠原 茂
 関 福生 仙波 英徳 高岸 ちはり 竹内 よし子 武智 理恵 田鍋 修
 中尾 治司 中尾 茂樹 長尾 真二 長島 道子 灘岡 雅人 西山 博
 堀内 壽夫 本田 精志 升田 須賀子 松村 暢彦 松本 宏 眞鍋 幸一
 溝渕 雅子 村上 伸二 村田 陽子 谷川 玲子 八木 良 柳瀬 剛
 山口 定伸 吉岡 友美 吉見 香奈子 和田 瑞穂

問い合わせ先：791-1136 松山市上野町甲 650 番地 愛媛県生涯学習センター内
 NPO 法人えひめ子どもチャレンジ支援機構 仙波 英徳
 e-mail:kouma@d6.dion.ne.jp
 ☎:080 - 1995 - 6001 FAX:089 - 960 - 1900
 インターネット <http://kochall.org/>